

大規模土砂災害を想定した合同防災訓練をWEB会議にて実施しました。

令和7年6月27日に、大規模な土砂災害が発生したと想定し、国・県・市町村が相互に協力し連携を深め、迅速かつ円滑に対応行動をとる能力を高めることを目的に、今回初めての取組として、中津川流域に係る2県3市町村等（長野県栄村、津南町、十日町市、長野県、新潟県等）の防災担当者が、各機関をWEB会議方式でつなぎ、合同防災訓練を実施しました。

訓練の様子



鷲尾事務所長

湯沢砂防事務所災害対策室

訓練開会の挨拶を述べる
宮川栄村長訓練の振り返りをする
桑原津南町長

栄村大会議室

訓練後の振り返りでは…

- ・各機関との連携の重要性を再認識した。
- ・国・県・市町村の各部署の連絡体制を確認でき、有意義であった。
- ・今後の課題等も見つかり実り多いものになった。

という意見があげられました。

今後も管内市町村での合同防災訓練を継続して実施いたします。